

第2510地区 第11グループ

函館東ロータリークラブ

会報

本日のプログラム

「各委員長退任挨拶」

次週のプログラム 6月18日(火)

「会長、幹事、理事、役員退任挨拶」

過去に学び
次世代への継承

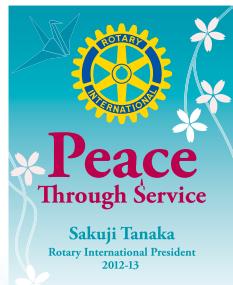
2012~2013年度 会長 黒島 一生

第2713回 6月11日(火)

2012~2013

- 例会場/ホテル函館ロイヤル TEL(0138)26-8181(代)
- 例会日/毎週火曜日 12:30~13:30
- 事務所/ニチロビル4F TEL(0138)23-3870 FAX(0138)22-2251
- 会長/黒島一生 ●副会長/戸嶋浩 ●会長エレクト/池垣信一
- 幹事/佐藤真一 ●副幹事/五十嵐正
- 友好クラブ/青森東ロータリークラブ・長崎東ロータリークラブ

奉仕を通じて平和を
心・家族・地域・世界に平和の恩恵を



第2712回例会 2013年6月4日(火)天候 晴

■ロータリーソング 奉仕の理想

■司会 黒島 一生 会長

■ゲスト

東京海上日動火災保険(株) 函館損害サービス課

主任 上村 洋平 氏

課長 細渕 亮雄 氏

■今月の誕生日

3日 長谷川会員、30日 安田真也会員

■今月の結婚日

8日 宮崎裕之会員、9日 五十嵐稔会員

■ビジター

函館RC 日下部 博久 氏

米山奨学生 王可さん

■会長報告

1、米山奨学生 王可さんへ奨学金をお渡しいたします。

2、理事会報告

①親睦活動委員会より最終夜間例会について。

②社会奉仕委員会より西桔梗野球場植樹事業について。

③メーカアップ対象事業について。



■委員会報告

1、親睦活動委員会: 最終夜間例会のご案内をいたしましたのでご出席宜しくお願ひいたします。

2、社会奉仕委員会: 本日植樹事業のご案内をいたしました。6月16日(日)西桔梗野球場にて行いますので、皆様ご参加よろしくお願ひいたします。

■幹事報告

1、6月25日(火)例会は夜間例会へ変更いたします。午後6時より当ロイヤルホテルにて開催いたします。

2、本日定例理事会は明日の現新理事会へ変更しております。

月間テーマ ロータリー親睦活動月間

「安全運転をするために
『人間の視覚の限界』」

東京海上日動火災保険(株)
函館損害サービス課

主任 上村 洋平 氏



さて本日は、大きく分けて3つのテーマをご説明します。1つめは、事故防止の考え方として、本日のお話の大前提となる考え方をご説明します。2つめは、人間の視覚の限界について、いくつかの写真等もご覧いただきながら、「意外と人間の目はあてにならない」「道路状況を、より注意してみる必要がある」ことをご体感いただきます。最後に、いくつかの写真を見ながら、危険予知トレーニングを行い、皆さんの「見る力」を少しレベルアップいただきたいと思います。

まずは、1つめの事故防止の考え方についてです。皆様は「ハインリッヒの法則」という話を、ご存じでしょうか。ご承知の方も多いと思いますが、1件の重大事故を起こさないためには、29件の軽い事故段階での適切な措置が重要で、29件の軽傷事故を起こさないためには300件のヒヤリハット段階での適切な措置が重要であるという、労災事故の防止を目的として提唱された理論です。

大きな失敗（重大事故）の陰には、たくさん小さな失敗が隠れています。重大事故はまさに「氷山の一角」に過ぎないわけです。最も避けたいのは、頂点にある重大事故ですが、「重大事故だけを狙い打ちして撲滅する」というわけにはいきません。やはり、29件の軽い事故を減らし、300件のヒヤリハットを地道に減らすしかありません。つまり、全体で330回あるヒヤリハットの氷山を、200回に小さく減らせば、30件の事故は20件に減らせるかもしれない、もしかすると1件の重大事故は0にできるかもしれない、そういう「氷山全体を小さくする」ことに取り組むのが事故防止活動です。

では、自動車事故のケースを考えてみます。皆さんは普段、どのように運転しているでしょうか。通常、

過去に学び 次世代への継承

運転中にこのように分解して考えることはしませんが、皆さんの運転は「認知」「判断」「操作」の3要素で構成されています。この3つのうちで、どの段階から安全運転に取り組む必要があるでしょうか。答えは「最初の認知段階から」と考えて下さい。その理由は2つあります。第1に、ヒヤリハットはどの段階からでも起こり得ます。しかし、はじめの認知が間違っていると、認知エラーは判断エラーにつながり、更には操作エラーとなり、取り返しがつかなくなります。第2に、実際に起きた事故の原因を突き詰めると、認知エラー、判断エラー、操作エラーが原因となる割合は6対3対1だと言われているためです。

次に、事故防止のポイントを考えていきたいと思います。自動車事故防止のためには、危険予知能力、危険回避能力の2つの能力が必要とされておりますが、どちらの能力がより重要でしょうか？（どちらの能力なら、レベルアップさせることができるでしょうか？）危険回避能力とは、例えば、追突するかどうかギリギリの場面で追突を回避できるかどうかという能力であり、これはどちらかと言えば、持って生まれた「反射神経」

「運動神経」に負う部分、あるいは「運・不運」で結果が別れる部分です。日々の努力でどうこうできる世界ではありません。一方で危険予知能力は、皆さんの今後の心がけでいくらでもレベルアップ可能です。ですから今日のテーマは、この「危険予知能力を高めること」であり、「危険予知能力を高めて、危険回避能力を発揮しなければならない機会をなくしていく」ことが、安全運転の基本と考えて下さい。

2つめは、人間の視覚の限界についてお話をします。先ほどのお話の続きになりますが、危険予知のために重要なことはなんでしょうか。皆さんが周囲の道路状況を認知（=必要な情報の収集）するのに「五感」を使っていることは言うまでもありませんが、自動車の

■ニコニコボックス

黒島会長、佐藤真一幹事、吉川会員 上村様、細渕様、
ようこそ。卓話宜しくお願ひします。

森元会員 1年の折り返しでL版です。

平井会員 皆様おつかれさまです。

田中治会員、安保会員、宮崎裕之会員、國谷会員、宮
崎徳三郎会員、戸嶋会員、明本会員、堀会員、安田真
也会員 月始めです。

矢島会員、佐藤雄喜会員 会長、幹事あと1ヶ月がんばって下さい。

池垣信一会員 今月26日ロイヤルホテルにて「相田一人」
さんの講演会開催します。ふるってご参加お願ひします。
長谷川会員 49才になりました。

五十嵐稔会員、五十嵐正会員、南部会員、渋谷会員
月始めです。会長、幹事あと1ヶ月頑張って下さい。

吉田昇会員 あと3週間ですね。

今井会員 上村様、細渕様、本日の卓話よろしくお願
いします。

医療法人社団孝峰会 田中歯科クリニック

田中 賢司 会員

古川町13-3 電話 58-1818

運転に関しては、五感のうち「視覚」に負う割合が圧倒的に高いのが特徴です。しかし、人間の目は他の動物に比べると、決して優れているとはいえない。理由は以下の通りです。第一に、中心視（使える視界）が非常に狭く、左右5度の範囲しか焦点が合わないと考えられています。第二に、人間の目には、様々な錯覚があります。詳しくは後ほどご説明します。残りは三つあり、動体視力が他の肉食系動物に比べると相当劣ること、視界の中で手前から奥に向かって、「奥行きのある動き」を捉えることが苦手なこと。そして、夜間人間の目は物が見えにくくなることとされています。

錯覚については後ほどご説明差し上げると申し上げましたが、実は人間の目は、目的物を自分の見たいようにしか見ていない、主観による都合の良い解釈をしています。交通事故で、当事者同士の事故状況がよく一致しないことがあるのはこのためです。上り坂を下り坂と錯覚したり、同幅員の道路を自分の道路の幅員が一番多いと錯覚したりするのも、このためだと考えられています。

3つめに、事故防止の考え方についてお話をいたします。（講話の際は、実際に道路状況の写真を見ていただき、安全運転に必要な「認知」、「知覚」について、一緒に検討していただきます。）中略。

まとめになりますが、まずは、人間の視覚の限界・錯覚を理解しましょう。そして、危険予知能力を高めましょう。最後に、急ぎ・焦りは禁物です。正しい認知や危険防止のためには、余裕を持った行動を心がけましょう。

以上の事故防止に大切なポイントをご理解いただき、皆様の周りで発生する重大事故が、1件でもなくなることを願って止みません。本日はご清聴誠にありがとうございました。

山谷会員 あと4回ですね。

石畠弘樹会員、宮崎あけみ会員 いよいよ最後の月で
すね。会長、幹事、頑張って下さい。

小野会員 会長、幹事、ご苦労さまです。親睦活動委
員会のみなさま 1年間たのしませていただきました。

■出席報告

- 6月4日(火) 48名中出席29名(免除2名)
- 5月21日(火) 出席率70.83%

市内他クラブ プログラム

6月12日(水) 函館北RC 各委員長退任挨拶

6月13日(木) 函館RC

「北海道の開拓秘話」 佐々木 馨 氏

6月14日(金) 函館五稜郭RC

「函館新外環状道路の概要について」 大久保 市郎 氏

6月17日(月) 函館亀田RC 各委員長退任挨拶

◆ テレフォンサービス 26-3170 ◆

(有) 北星ゴム

田中 治 会員

北浜町2-18 電話 42-7655